WAP125およびWAP581の1.0.1リリースの機能

目的

この記事の目的は、ワイヤレスアクセスポイント(WAP)のファームウェアアップデートの新機能を強調し、概要を説明することです。

該当するデバイス

- WAP125
- WAP581

[Software Version]

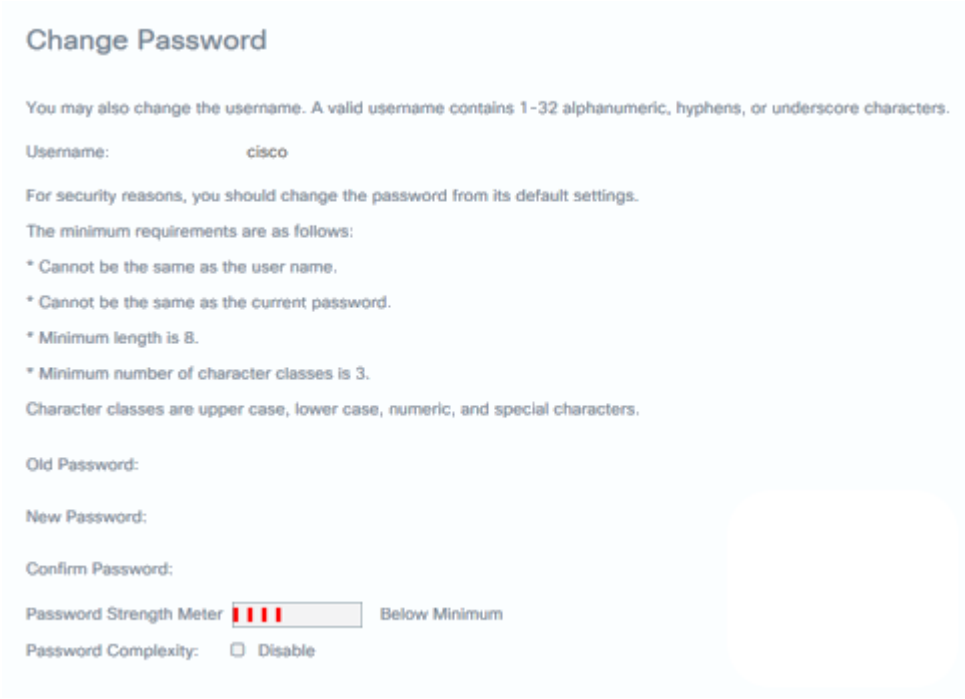
- 1.0.1

セットアップウィザード

以前のバージョンのWAP125およびWAP581では、セットアップウィザードをキャンセルすると、WAPからログアウトされます。

1.0.1ファームウェアでは、セットアップウィザードをキャンセルできます。アラートが送信されます。

アラートの確認後、WAPのローカルパスワードを設定できます。



すべての設定を別の時点で手動で設定できます。

モバイル最適化セットアップウィザード

WAP125およびWAP581デバイスには、管理ページ、キャプティブポータルページ、およびモバイルデバイス用に最適化されたセットアップウィザードが含まれています。

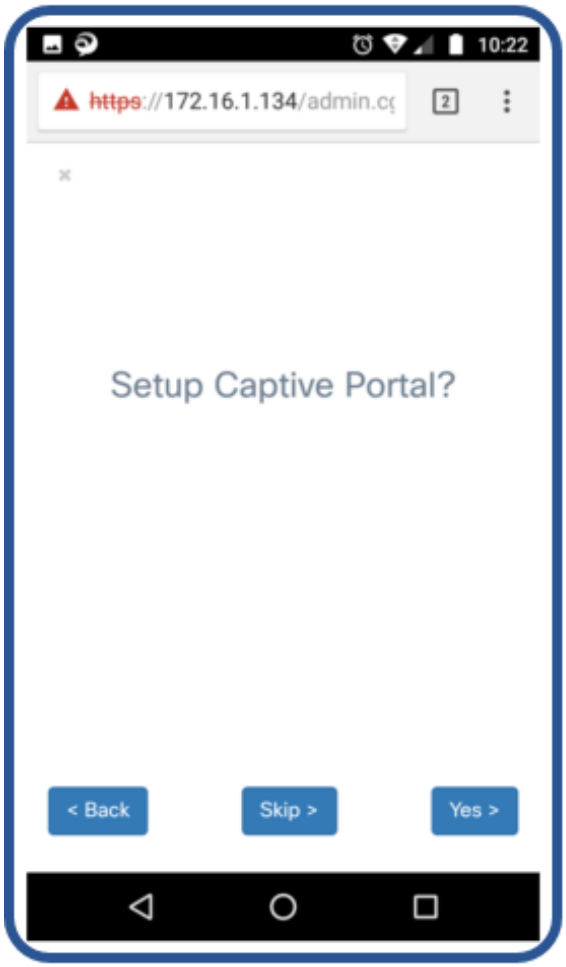
新しいモバイル最適化セットアップページを使用して、モバイルデバイスからセットアップウィザードを実行してWAPを設定できます。

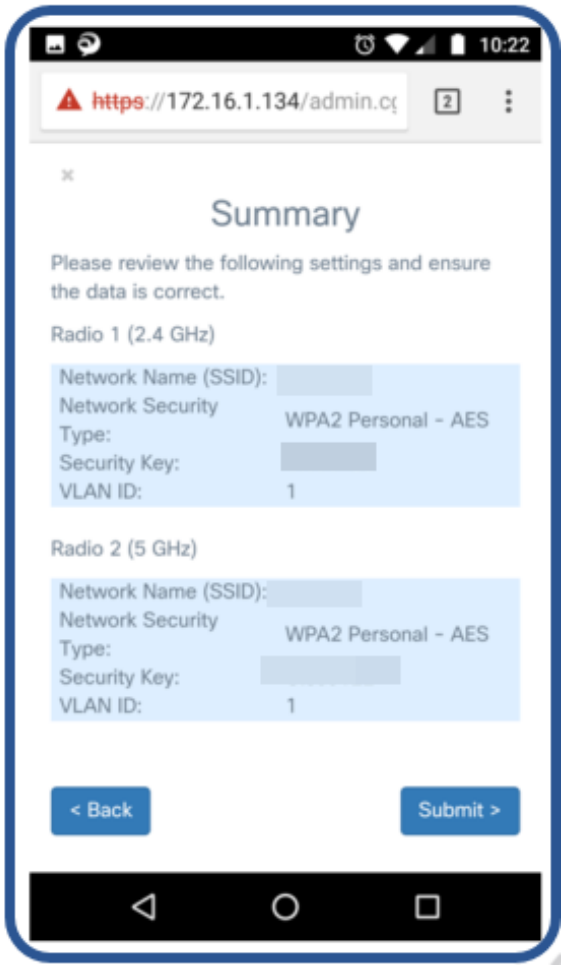
ciscoSB-Setup SSIDに接続し、WAPのIPアドレスまたはデフォルトIP 192.168.1.245に移動してデバイスを設定します。

セットアップウィザードは、モバイル最適化ページの標準ページと同じです。


10:21
https://172.16.1.134/admin.cg
Configure Your Wireless Network
Radio 1 (2.4 GHz)
Radio 2 (5 GHz)
Enter a name for your wireless network:
Network Security Type: WPA2 Personal - AES
Enter a security key with 8-63 characters.
Enter a VLAN ID for your wireless network:
1
Apply same configuration to Radio 2 (5 GHz)
< Back
Next >


10:22
https://172.16.1.134/admin.cg
Configure Your Wireless Network
Radio 1 (2.4 GHz)
Radio 2 (5 GHz)
Enter a name for your wireless network:
Network Security Type: WPA2 Personal - AES
Enter a security key with 8-63 characters.
Enter a VLAN ID for your wireless network:
1
Apply same configuration to Radio 1 (2.4 GHz)
< Back
Next >


10:22
https://172.16.1.134/admin.cg
Setup Captive Portal?
< Back
Skip >
Yes >


10:22
https://172.16.1.134/admin.cg
Summary
Please review the following settings and ensure the data is correct.
Radio 1 (2.4 GHz)
Network Name (SSID):
Network Security Type:
WPA2 Personal - AES
Security Key:
VLAN ID:
1
Radio 2 (5 GHz)
Network Name (SSID):
Network Security Type:
WPA2 Personal - AES
Security Key:
VLAN ID:
1
< Back
Submit >

サードパーティゲスト認証

サードパーティのゲスト認証では、FacebookまたはGoogle認証を使用してゲストネットワークを設定できます。これは、サードパーティによって検証されたセキュアな認証です。WAP125では1つのゲストアクセスインスタンスが許可され、WAP581では複数のインスタンスが許可されます。

要件：

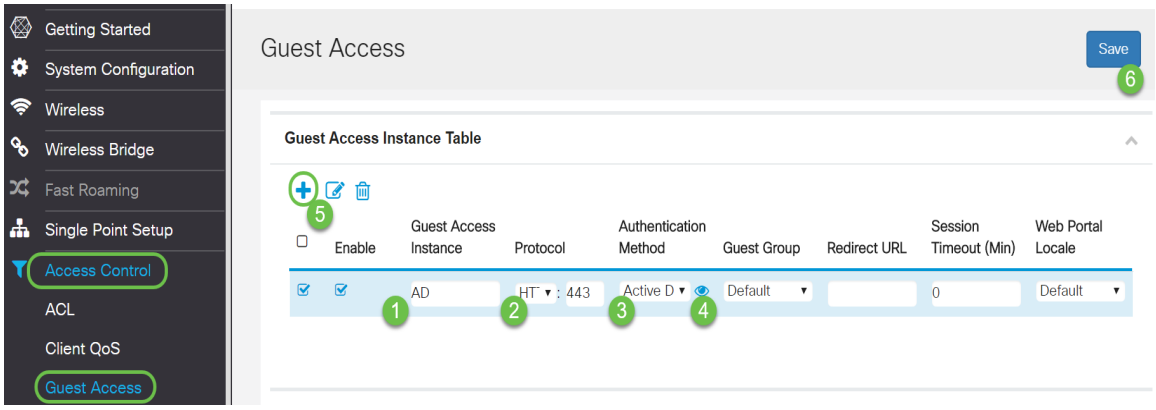
- FacebookまたはGoogleへのインターネット接続
- ユーザは、パブリックプロファイルへのFacebookまたはGoogleアカウントとワイヤレスアクセスを所有または作成する必要があります
- エンドユーザがログインしてクレデンシャルを検証できるようにするには、認証が完了する前にFacebookまたはGoogleにアクセスできる必要があります。

企業は、認証の前にビジネスWebサイトなどの他のサイトを使用することもできます。

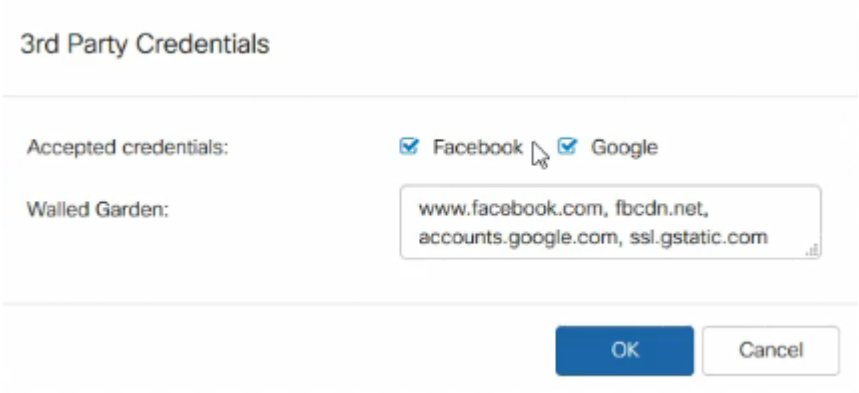
[Access Control] > [Guest Access]をクリックし、プラス記号をクリックします。

次の各番号について簡単に説明します。

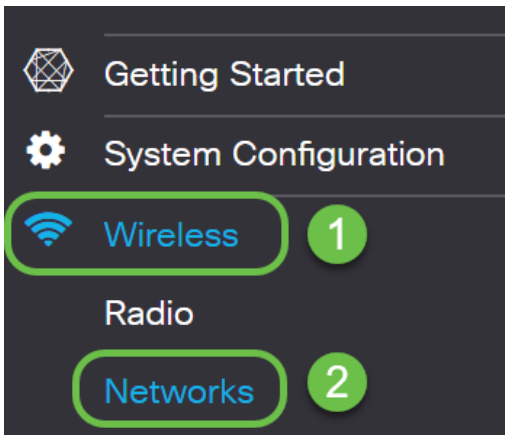
1. Active Directoryの名前を追加します
2. キャプティブポータルページを設定して、HTTPではなく**HTTPSを使用**するようにします。HTTPを選択すると、暗号化されていないクリアテキストでユーザ名とパスワードを空中で送信することによって、誤ってユーザ名とパスワードを公開してしまう可能性があります。セキュアなHTTPSキャプティブポータルページが推奨されます。
3. **[Rd Party Credentials]を選択します**。
4. 目のグラフィックをクリックして、**認**可された認証情報と正しいWebサイトを選択します。
5. ここで、別のゲストアクセスインスタンスを追加する場合にクリックします。
6. 必ず保存してく**ださい**。



この例では、FacebookとGoogleが選択されています。WebサイトはWalled Gardenに掲載されています。



次に、ナビゲーションペインで**[Wireless] > [Networks]に移動**し、ゲストアクセスインスタンスをActive Directoryの名前に追加または変更する必要があります。

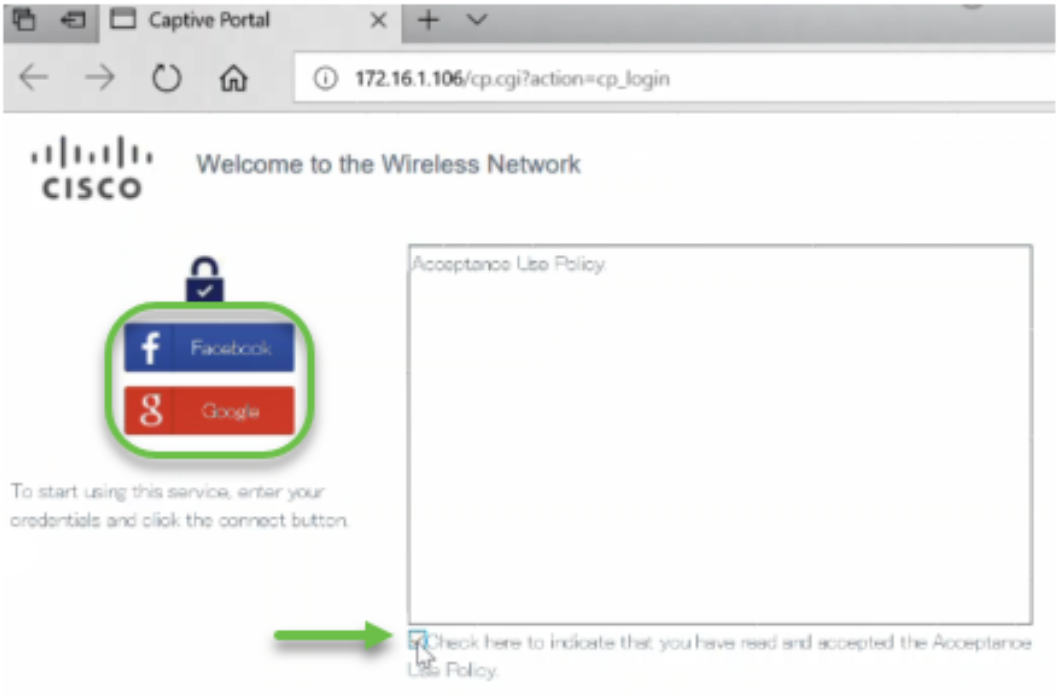


注：WAP125では1つのゲストアクセスインスタンスを使用できるため、サードパーティ認証またはActive Directory認証のどちらに設定するかを決定する必要があります。WAP581では、複数の認証手段を使用できます。

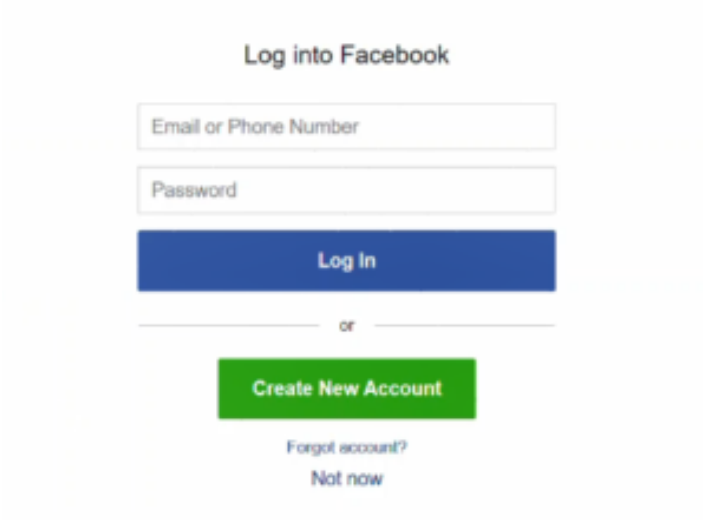
サードパーティクライアント認証

クライアントがクリックしてワイヤレス接続に参加すると、キャプティブポータルが開きます。この例では、FacebookとGoogleがオプションです。お客様は、受け入れ使用ポリシーを読み取って受け入れたことを示すボックスをオンにして、ログインするには**Facebook**または**Googleオプションをオン**にする必要があります。

注：クライアントに初めてログインすると、キャプティブポータルを使用するかどうかを尋ねる質問が表示されます。[はい]を選択する必要があります。



クライアントはクレデンシャルを入力できます。この例では、Facebookが使用されています。



これで、クライアントはインターネットを使用できるようになります。

Active Directoryゲスト認証

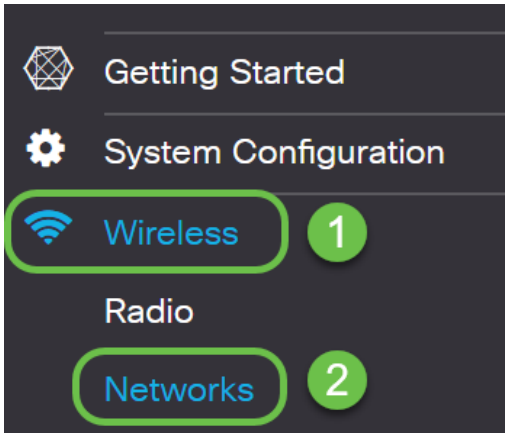
Active Directory認証をサポートするには、WAPが認証を提供するためにWindowsドメインコントローラと通信する必要があります。管理者は、WAP581上で通信できるように最大3つのWindowsドメインコントローラ(WDC)を設定できます。

[Access Control] > [Guest Access]をクリックし、プラス記号をクリックします。

次の各番号について簡単に説明します。

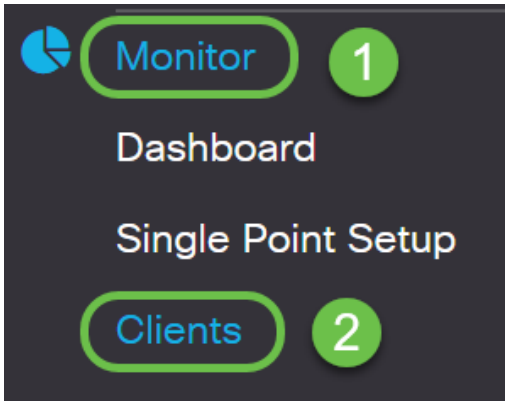
1. Active Directoryの名前を追加します
2. キャプティブポータルページを設定して、HTTPではなく**HTTPSを使用**するようにします。HTTPを選択すると、暗号化されていないクリアテキストでユーザ名とパスワードを空中で送信することによって、誤ってユーザ名とパスワードを公開してしまう可能性があります。セキュアなHTTPSキャプティブポータルページが推奨されます。
3. **Active** Directory**サービスの選択**
4. 目の画像をクリックして**IP**アドレスを追加します。そこからテストを実行して、接続を確認できます。
5. ここで、別のゲストアクセスインスタンスを追加する場合にクリックします。
6. 必ず保存してください。

次に、ナビゲーションペインで**[Wireless] > [Networks]に移動**し、ゲストアクセスインスタンスをActive Directoryの名前に追加または変更する必要があります。



ネットワーク上のクライアントを表示するには、ナビゲーションペインで**[Monitor] > [Clients]**をクリックします。

1. *Monitor*は、接続されているクライアントの数を示します
2. *クライアント*は、クライアントの詳細を表示します。接続している人の記録を保持する場合は、これらをエクスポートできます。

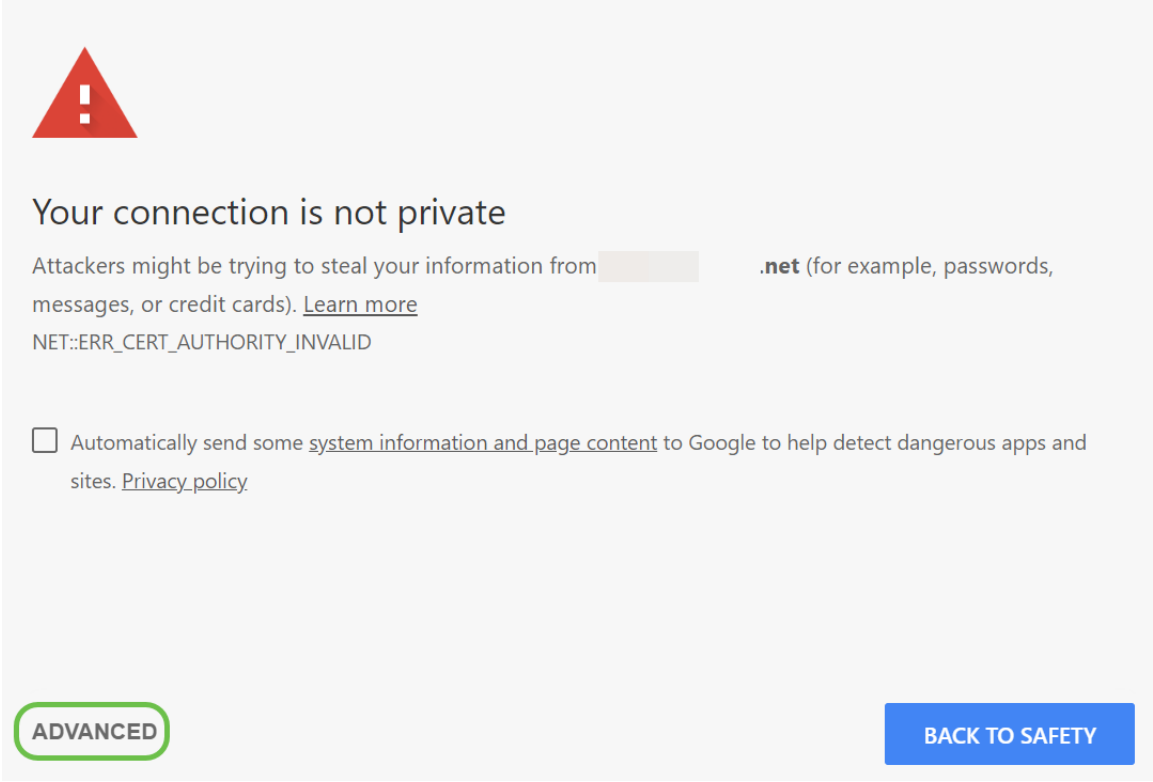


ゲストの監視方法の詳細については、ここをクリックし[てください](#)。

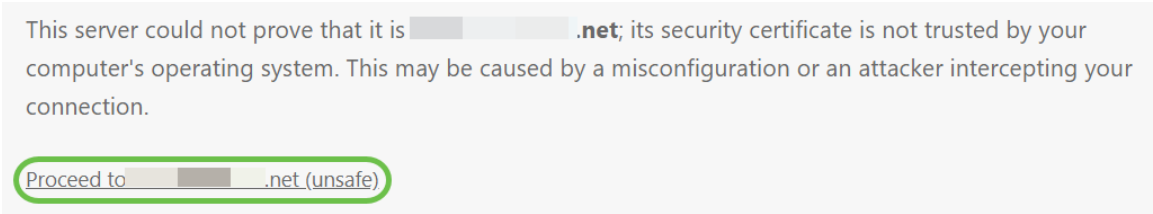
Active Directoryクライアント認証

クライアントがActive Directory内にある場合、WAPにログインしてインターネットにアクセスできます。ワイヤレスアクセスポイントを選択すると、使用しているWebブラウザによ

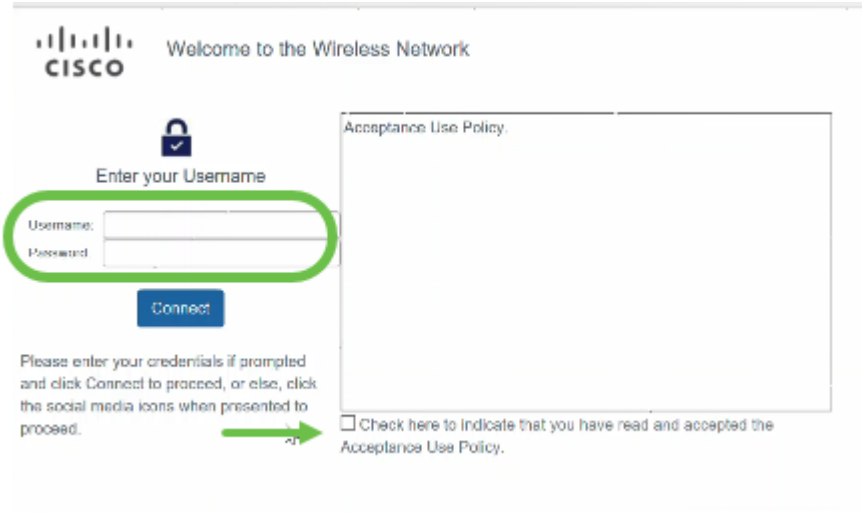
っては、次のような警告メッセージが表示されることがあります。この警告は、信頼できる認証局によってページに割り当てられた証明書がない場合に発生します。クライアントは[ADVANCED]をクリックする必要**があります**。



その後、クライアントに次のような警告メッセージが表示されることがあります。



ポータルページが起動されました。このページでは、認証情報を入力し、チェックボックスをオンにして、承認使用ポリシーの読み取りと受け入れが完了したことを示します。



ウェルカムメッセージが届き、インターネットを安全に利用できるようになります。

最新のWAP125およびWAP581アップデートに付属する最新の機能の一部を理解しました。

これらの機能およびその他の新機能の詳細については、以下の関連記事リンクをクリックしてください。

WAP125またはWAP581でのセットアップウィザードの使用

WAP125またはWAP581のモバイルデバイスでのセットアップウィザードの使用

How To：Cisco Umbrella統合

How To：Cisco CloudSharkの統合

How To：WAP125またはWAP581でサードパーティ認証設定を設定する

How To：Microsoft Active Directoryゲスト認証

How To：Umbrella - APIキーシークレットを失った場合に新しいデバイスを登録する

キャプティブポータルの外観をカスタマイズするには

この記事に関連するビデオを表示...

シスコのその他のテクニカルトークを表示するには、ここをクリックしてください